

///  
高等学校日语教材

# 日语本科论文 写作指导

聂中华 编著



大连理工大学出版社



高等学校日语教札

# 日语本科论文写作指导

聂中华 编著

大连理工大学出版社

© 聂中华 2006

图书在版编目(CIP)数据

日语本科论文写作指导 / 聂中华编著. —大连:大连理工大学出版社, 2006. 3

高等学校日语教材

ISBN 7-5611-3130-5

I. 日… II. 聂… III. 日语—论文—写作—高等学校—教学参考资料 IV. H365

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 012092 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 传真:0411-84701466 邮购:0411-84703636

E-mail:dutp@dutp.cn URL:http://www.dutp.cn

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

幅面尺寸:140mm × 203mm 印张:8.25 字数:206 千字

印数:1 ~ 4 000

2006 年 3 月第 1 版

2006 年 3 月第 1 次印刷

---

责任编辑:王佳玉 李 丽

责任校对:陈 澄

封面设计:季 强

---

定 价:18.00 元

# 前 言

写论文难,用外语写论文更难,这是很多人的共识。的确,要完成一篇高质量的论文不是件容易的事情,对于日语专业的学生来说尤其如此。因为大学阶段主要是学习日语语言基础知识,很少学习语言学的理论,写论文似乎是可望而不可及的事情。而市场上又没有一本专门为日语专业本科生写论文提供指导的书,写论文已经成为日语专业学生最困惑、最苦恼的事情。本书正是在此背景下,从学生的实际需要出发,以实用性、指导性为原则,参考了国内外专家、学者的理论、观点撰写而成的。

本书由七章组成,分别是:

第一章 概论

第二章 选题与开题

第三章 论文资料的整理与分析

第四章 论文的基本构成与写作要领

第五章 专题论文写作;第六章 论文答辩

第七章 常用文书的写作

全书从选题到查找资料,从论文写作构思到专题论

文写作,从范文点评到如何准备、应对答辩,均有详细的介绍,特别强调方法论的指导,书中还提供了大量的选题,可供学生参考。第七章主要是考虑到学生的实际需要,介绍了一些常见的实用文的写法。

本书在写作过程中,得到了湖南大学罗明辉教授、浙江师范大学姜群星教授的指导,他们为本书的写作提供了大量的资料。

大连理工大学出版社王佳玉副社长在本书的立项、构思,到最后成书的过程中,倾注了大量的心血,提出了许多有建设性的意见。可以说,没有他们的指导,就不可能有本书的出版,在此一并致谢。

由于本人才疏学浅,加之时间仓促,书中错误在所难免,恳请同行批评指正。

聂中华

2005年7月16日

浙江工商大学

# 目 录

## 第一章 概 论

- 第一节 日语专业本科毕业论文写作目的…………… 1
- 第二节 日语专业本科毕业论文的基本要求 …… 11
- 第三节 日语专业本科毕业论文写作的注意事项 …… 13
- 第四节 论文的种类 …… 14
- 第五节 论文写作过程中指导老师的作用 …… 17

## 第二章 选题与开题

- 第一节 选题的意义 …… 21
- 第二节 选题的原则 …… 22
- 第三节 选题的方法 …… 24
- 第四节 开题报告 …… 26

## 第三章 论文资料的整理与分析

- 第一节 资料整理 …… 28
- 第二节 资料分析 …… 34

## 第四章 论文的基本构成与写作要领

- 第一节 摘要 …… 38
- 第二节 关键词和引言 …… 41

第三节	本论 .....	46
第四节	结论与参考文献 .....	65
第五节	论文的修改与定稿 .....	66
<b>第五章</b>	<b>专题论文写作</b>	
第一节	日语语言类论文写作 .....	69
第二节	文学类论文写作 .....	107
第三节	文化类论文写作 .....	135
第四节	教学类毕业论文写作 .....	175
第四节	翻译类毕业论文的写作 .....	191
<b>第六章</b>	<b>论文答辩</b>	
第一节	论文答辩的意义 .....	233
第二节	答辩前的准备工作 .....	234
第三节	答辩的规定 .....	236
第四节	论文成绩评定 .....	238
<b>第七章</b>	<b>常用文书的写作</b>	
第一节	常见事务信函的写作 .....	240
第二节	常用事务文书的写作 .....	247
<b>参考文献</b>	.....	254

# 第一章 概 论

## 第一节 日语专业本科毕业论文写作目的

毕业论文写作是高校学生培养过程中一个必要的环节,是对学生专业水平的检验。毕业论文能反映出学生对专业知识的掌握程度,以及发现问题、解决问题能力的强弱。各高校一直都非常重视学生的毕业论文写作。

日语专业的学生有一定的特殊性,进入大学之前一般都没有学过日语。很多学生认为只学了三年半的日语,日语基础尚不扎实,谈什么写论文。有些学生也会认为我们的老师也不会写论文,没见他在什么刊物上发表过论文,怎么能指导我们写论文?这些可以说都是客观存在的事实。但是,不可能因此就允许日语专业的学生不完成论文也能毕业。因为根据《中华人民共和国学位条例》,即使各门功课成绩都是优秀,但是毕业论文不合格仍然不能准许毕业,不能授予学位。因此,日语专业的学生必须明白毕业论文是一定要完成的。必须了解论文写作的目的,必须独立认真完成毕业论文。

### 一、论文写作目的

#### (一)培养对知识的整理能力

在三年半的日语学习过程中,接触到许多语言基础知识,但往往是零碎的、不系统的。利用写毕业论文的机会,围绕某一问题进行总结,也可以结合汉语进行对比,往往也能写成一篇好的论文。



## 日语本科论文写作指导

为什么提倡结合汉语进行对比呢？

中国学生在学习日语时，每接触到一个新的日语表达方式时，往往脑子里就会想：这一说法汉语怎么说呢？这种反应是正常的，学外语就应同母语进行比较，掌握差异的过程就是掌握一门外语的过程。也就是说，通过比较能够很好地掌握一门外语。

在我们的教材中，每一课出现新的说法时课后的语法解释都会给出相应的汉语说法。但只限于课文中出现的现象，往往是零散的、不系统的。因此，就某一问题进行总结，既可以拓展知识面，又能或培养自己的归纳知识能力。在总结的过程中，往往会有新发现，自己的发现也就能成为论文的观点，有了观点也就能写成论文。

例如：心理动词平时在课文中也会学到，但教材中没有系统的介绍。如果利用写毕业论文的机会进行总结、分析，就会有自己的看法，也就能写成有自己观点的论文。

### 日本語の心理動詞についての分析

要旨：心理動詞とは人間の心の働き、意識の状態、または現象、行動によって捉まえられる心的過程を描く動詞である。日本語の心理動詞は「心理状態動詞」と「心理活動動詞」の二種類を含め、心理自動詞と心理他動詞に分けることもできる。心理他動詞は意欲心理他動詞と認知心理他動詞の2種類を含める。

キーワード：心理動詞 範囲 分類

### はじめに

現代日本語の心理動詞についての研究成果がいろいろあるが、主な見方が以下のようなものである。

(一) 奥田靖雄：動詞の意味を基準として、動詞を「動作動詞」、「変化動詞」、「状態動詞」の三種類に分ける。「驚く」、

## 第一章 概 論

「苛立つ」のような心理状態を表す動詞が状態動詞に含まれる。

(二)工藤真由美:アスペクトがあるかどうかに基づいて、動態動詞と静態動詞に分ける。思考、感情、知覚、感覚動詞を動態動詞と静態動詞のなかに位置づけ、情態動詞と呼ぶ。

(三)山岡政紀:感情動詞を感情表現、感情変化、感情描写の三種類に分類し、感情表現動詞、感情変化動詞、感情描写動詞も思考、情意、感覚、知覚、評価の五種類に分けた。また、「る」形の感情動詞が発話者の感情を表すと述べたのである。

(四)益岡隆志:「思う」、「思われる」、「感じられる」、「考える」などのような認知動詞を考察した、そして、自発性認知動詞と主体性認知動詞に分け、自発性認知動詞を自発性認知自動詞と自発性認知他動詞に分類したのである。

(五)呉大綱:心理動詞の概念を提出し、心理状態意味動詞と心理現象意味動詞の二種類に分けた。心理状態意味動詞とは人間が外来の刺激を受けて、心理には変化が起こる、あるいは人間がある心理状態にあるということを表す動詞である。たとえば:「恐れる」、「悲しむ」。構文形式はいつも「外来刺激を表す」を「格名詞+心理状態意味動詞」のようである。心理現象意味動詞とは外来の事態のため、心理には変化が起こるということを表す動詞である。たとえば:「驚く」、「苦しむ」。構文形式は普通「外来原因の」に「格名詞+心理現象意味動詞」である。

以上のまとめによると、心理動詞に対する理解、範囲、分類については、研究者の見方が統一でないことが分かる。本文では先行研究の上に心理動詞の範囲と分類を明らかにしようとする。

## 一、心理動詞の範囲

心理動詞とは人間の心の働き、意識の状態または現象、行動によって捉まえられる心的過程を描く動詞である。どんな動詞が心理動詞であるかは研究者によって、視点が違うのである。つまり、心理動詞の範囲ははっきり確認されていない。奥田靖雄、工藤真由美、山岡政紀は心理動詞の範囲について論じたことがない。呉大綱の考えでは心理動詞には心理状態動詞と心理現象動詞の二種類があるが、心理活動動詞の存在を否定したのである。

本文では呉大綱の述べた心理状態動詞の概念を受け、呉大綱の述べた心理現象動詞も心理状態動詞に属すべきだと思う。また、「思う」、「考える」などの思考動詞も人間の心の働きに関する動詞であるので、心理動詞の範疇に入るはずだと思う。「心理」という言葉は「静的心理状態」と「動的心理活動」の両方面の意味を持つと言われているので、本文では心理状態に関する動詞も心理活動に関する動詞も心理動詞だとする。つまり、心理動詞の範囲は心理状態、心理活動に関する動詞である。

### (一)心理状態動詞:

心理状態動詞とは人間の心理、気持ちの状態を表す動詞である。たとえば、「恨む」、「愛する」、「感謝する」、「心配する」、「後悔する」、「尊敬する」、「惜しむ」、「安心する」、「飽きる」、「がっかりする」。

心理状態動詞は濃い感情色彩を持つ。心理状態動詞の表した状態は人間の意識にコントロールされるものではないので、有意行為として、実施することができない。「心理動詞+たい」の形式も使われない。

心理状態動詞は実際に無意識的に起きた心理変化の結果を表

すが、表す心理変化が知らないうちに起きたが、知らないうちに終わる。人間の意志に関係がない。たとえば、「怖がる」が表した気持ちが人間を怖がらせる事物さえ存在すればなくなる可能性がない。つまり、心理状態動詞の表した変化が起きたのは客観事物、客観環境からの刺激のためである。起きた変化の結果こそある心理状態である。

①この時は顔を殴りにきたようにも見えた。「考えられないことだ」と同選手は怒り心頭。松井秀も「見る方もルールは守って欲しい」と思わぬ出来事につながりしていた。(朝日新聞2005.4.17)

②山を愛するのは丑松の性分で、こうしてこの大傾斜大谿谷の光景を眺めたり、又はこの山間に住む信州人の素朴な風俗と生活とを考えたりして、岩石の多い凸凹した道を踏んで行った時は、若々しい総身の血潮が胸を衝いて湧上るように感じた。

③自宅に遊びに来る野鳥を飽きることなく凝視し、友人の猫に嫌われるまで付きまっとりゃう。(朝日新聞2005.4.6)

④Kの行先を心配するこの姉に安心を与えようという好意は無論含まれていましたが、私を軽蔑したとより外に取りようのない彼の実家や養家に対する意地もあったのです。

⑤そして風に吹き散らされるのを惜しむかのように、相寄り束になって、中空目指して、目的あり気に立っていた。

## (二)心理活動動詞

心理活動動詞とは心の働きを表す動詞である。たとえば、「知る」、「考える」、「反省する」、「悟る」、「心得る」。呉大綱は「知る」、「考える」は思考動詞だと思っているが、実は思考も分析、まとめ、創造という心理活動の過程である。心理活動でもあるので、心理活動動詞と思われるほうがいいと思う。心理活動動詞は感情色彩を持っていない。人間の意志的な行為を表すこ

## 日语本科论文写作指导

とができる。つまり、心理活動動詞は人間の意志的な、目的のある心理活動を表す動詞である。「心理活動動詞＋「たい」、「よう」」という構文形式を使うことができる。

①慈念に感じる恐怖感をとりのぞくためには、慈念の全部を知ること以外に方法はなかったのだが。

②今は協会の枠をあまり気にせず、落語界全体のことを考えようという機運が高まりつつあります。

③「申し訳ない。我々の管理が不十分で、深く反省したい」——定期検査中の関西電力高浜原発3号機で微量の濃縮ウランが入った検査器のセンサー部分が紛失していた問題で、同発電所の鉤(まがり)孝幸所長は25日、立ち入り調査に来た国や県、高浜町の担当者らに謝罪した。(朝日新聞2005.7.15)

④音楽というのはそういうものなのよ。そして私はエリート・コースからドロップ・アウトして三十一か三十二になってやっとそれを悟ることができたのよ。

## 二、心理動詞の分類

目的語が必要であるかどうかを基準にして、心理動詞も心理自動詞と心理他動詞に分けられる。

### (一)心理自動詞

日本語では「怒る」、「飽きる」、「呆れる」、「迷う」、「慌てる」、「失望する」、「うぬぼれる」、「がっかりする」、「いらいらする」などの心理動詞は実際の運用中、目的語が要らない。全部発話者自分自身の心理体験、心理経験、心理感覚などを表す動詞である。「とても」「非常に」などの程度副詞に修飾されることもある。このような動詞は発話者自分自身の心理活動を描く。発話者も文の主語である。心理自動詞は発話者自分自身の心理状況を表すので、心理状態動詞の範疇に属するのである。それに対

して、心理状態動詞が他動詞であることもある。

「愛する」のような心理他動詞と違って、心理自動詞はそれぞれの心理感情が顔色が変わるとか、飛び上がるとかというように、何らかの表情、顔の表情や身体の動きによって表れるという点を特徴とする。その状態の誘因を表す言葉を必ず補語として、要求する。感情の誘因を表す補語は「に」という形をとることが多くある。

①精進湖西岸からの古い峠道、三沢峠をすぎ、1409メートルの湖西山からひと登り、期待しただけにとてもがっかりした記憶は鮮明である。(朝日新聞 2005. 7. 11)

②これに仰天した。たしかに、合格後のことだけを考えれば、彼らの選択は正しかったのだろう。しかし、今回の引越は、「合格すれば」という条件付きなのだ。彼らの決断力を誉めるべきなのか、無鉄砲さに呆れるところなのか。

③ああいう調子で、ずっと今まで進んで来たら、どんなにか好かろうと思うんですけど、少許羽振りが良くなると直ちに物に飽きるから困る。

④最初にまず、上院のCTBT 採決については私も非常に失望した。(朝日新聞 2005. 5. 14)

⑤誰でも親に死に別れると一時は失望するものだけれど、月日が立てばその悲しみも薄らいで来る。

## (二)心理他動詞

心理動詞の構文には目的語が必要である場合もある。この場合に使われる心理動詞は心理他動詞と呼ぼうとする。心理他動詞には一部分の心理状態動詞と心理活動動詞が含まれる。「惜しむ」、「可愛がる」、「愛する」などのような動詞は心理状態を表しても、ある対象に対する感情の状態なのである。それなので、感情の向かう対象を表す目的語を取るものである。本文では意

欲心理他動詞と呼ぼうとする。「思う」、「考える」、「知る」のような心理他動詞は意志、感覚、感情、直感に対する分析、まとめ、創造の思考活動を表す動詞である。本文では認知心理他動詞と呼ぼうとする。つまり、心理他動詞は意欲心理他動詞と認知心理他動詞の2種類を含む。

### (1) 意欲心理他動詞

意欲心理他動詞とは、「惜しむ」、「可愛がる」、「愛する」、「尊敬する」、「妬む」のような動詞である。意欲心理他動詞は主体から見えない心理感情の波が対象を目指して発するという状態が、長い間主体の心に存在するという語義特徴を持つ。

意欲心理他動詞の構文形式:主語 + 目的語 + 意欲心理他動詞。  
(ちなみに、この目的語を補語と思われることもある)この目的語が体言でなければならない。

①日米経済摩擦が激しかった1980年代末、ワシントン近郊の公立小学校で始めた先駆的な日本語教育が今、曲がり角に来ている。教員の人件費削減などを理由に2006年から実施校が統合されそうだからだ。異文化の理解を深める、定評ある教育を惜しむ声は強く、父母は存続を求めて署名集めに乗り出した。しかし、中国経済の台頭を背景にした中国語熱の高まりも重なり、守勢を挽回(ばんかい)する道は見えてこない。

②人生に不安を抱く花嫁リタ(愛華みれ)と余命1年の老人ジュリアス(江守徹)の人格が入れ替わってしまう恋愛コメディ。泰造は外見が変わってもいわずにリタを愛するピーター役で主演する。

③もし、自分の家の玄関に、でかでかと企業やどこかの団体のマークが書かれていたらどんな気分だろう。多大な寄付と援助をして社会福祉施設を支えてくれる人々を恨む気持ちは全くないが、こどもたちの“生活の場”に、ギャンブルを連想させるそ

のマークはいかにも不釣り合いだった。

④大学病院では、がんの取り残しとリンパ節への転移がわかった。再度の手術と、その後の抗がん剤。副作用はひどく、検診医を恨む気持ちやらでうつ状態となり、カウンセリングを受けた。

## (2) 認知心理他動詞

認知心理他動詞とは「考える」、「知る」、「思う」のような動詞である。認知心理他動詞は普通感情の色彩を持たない。認知心理動詞は発話者の主観的な意志的な心理活動を表す動詞である。「認知心理他動詞 + 意向助動詞よう(う)、希望助動詞(たい)」の形で使ってもいい。「目的語 + 認知心理他動詞」という構造の目的語に対しての制限がない。体言でも「用言 + 形式体言」でも文でもいい。

①一方、多くの地方議会が民営化反対の決議をしたことについて、首相は「地方議会でも国会議員でも一部の支持者の意見を聴くのも大事だが、多くの国民はどう思っているかを考えることも重要だ」と語った。(朝日新聞 2005.7.15)

②仲人は矢須子の健康について、小島村のどこかの家へ聞き合わせに来たと見え、原爆投下の日から小島村に帰るまでの広島に於ける矢須子の足どりを知りたいと手紙で云って来た。

③曾根は、しかし、上京してだれからも相手にされなくても、たいしてへこたれなかった。出版さがの交渉は一応打ち切って、金を出す人を探そうと思う。

④子供の大きくなるのを見ていると、親は自分が年をとるのを忘れる。

## 【結語】

本文では日本語の心理動詞の範囲と分類について、分析した



## 日语本科论文写作指导

のであるが、まだ、分からないところがある。たとえば、心理動詞の使役性について「知る」は「知らせる」の言い方があるが、「尊敬する」は「尊敬させる」の言い方を持っていない。どんな心理動詞が使役性を持つか、その理由は何であるか。また、心理動詞の連用修飾語について、種類によって修飾できる副詞がどのように違っているか。これらを今後の課題として、研究しようと思っている。

### 【注釈】

先行研究での奥田靖雄、工藤真由美、益岡隆志の見方が「感情表出動詞文の分類と語彙」から引用したのである。

### 【参考文献】

1. 山岡政紀. 感情表出動詞文の分類と語彙. 日本言語学会
2. 吴大纲. 现代日语动词意义的研究. 上海外语教育出版社, 2000
3. 日语基本动词词典. 外研社, 1996

### 【例文出典】

1. 曹大峰中日对译语料库北京日本学研究中心
2. 朝日新聞

作者在整理心理动词相关知识的过程中,吸收了汉语的理论,对心理动词的范围和分类提出了自己的观点,而且是自己从素材中总结出来的。全文分析合理,论据充分、能证明自己的观点,所以说是一篇不错的论文。

### 二、培养发现问题、分析问题、解决问题的能力。

日语专业的学生通过三年半的语言学习,能掌握一定的语言